

茅ヶ崎セントラルクリニック

毛利 朋代(経理 / 事務部)

- 功 績 SNSを独自に研究し、着実にフォロワーを増やししながら、台湾からの旅行透析依頼に繋げ、運用を事務職員全員に広げた功績
- 推 薦 者 若林陽盛(事務長)
- 推 薦 理 由 仕事を前向きに楽しくこなし、周りの患者さん、職員に笑顔を与え、持ち前のリーダーシップで組織を引っ張る様子は理事長賞に相応しいと考え推薦いたします。

内 容

毛利は勤続8年目、46歳の経理担当職員です。元々は総務として活躍していましたが、経理職員の退職を機に経理へ異動。経理未経験にもかかわらず、まるで長年の経験があるかのように業務をこなし、今ではミスもなく確実な仕事を発揮しています。その柔軟性と吸収力は、同僚からも「頼りになる」と評価されています。

今年度から当院で始めたX(旧Twitter)の運用を、毛利が中心となって進めています。毎日の出勤時には欠かさず更新を行い、他院のアカウントと積極的に交流を深めることでフォロワーを増やしました。また、自分だけでなく他の4名の事務職員にもツイートのやり方を丁寧に指導し、チーム全体で情報発信に取り組める体制を作り上げました。その結果、アカウントのフォロワーは185名に達し、その半数が旅行透析を検討する可能性がある方々という、大きな成果を生んでいます。

特に印象的だったのは、11月に台湾から旅行透析の依頼があったことです。これはXを見た旅行会社からの問い合わせで、毛利が地道に続けてきた発信が繋がった結果です。当院を広く知ってもらい、患者さんとの新しい接点を作るために、毛利は常に楽しみながら工夫し、周囲を巻き込んで行動しています。

どんな業務も前向きに取り組み、楽しみながら成果を出す毛利の姿勢は、多くの職員に刺激を与え、職場全体を明るくしています。その貢献度は計り知れず、理事長賞にふさわしいと考え、推薦いたします。